

高議第 10 号議案

地域の活性化のため花火大会の開催を求める意見書

上記の議案を裏面のとおり、本庄市議会会議規則第13条第2項の規定により提出します。

令和7年8月18日

提出者 美化&美花委員会

委員長

田邊 龍之介

副委員長

加藤 拓実

委員

北村 奏也

同

木村 幸太郎

同

春木 紅緒

同

永尾 唯香

同

鈴木 ほの雅

本庄市議会高校生議会議長

早稲田大学本庄高等学院 齊藤 優舞 様

意見書（美化＆美花委員会）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から以下の項目について提案するものです。

記

現在、全国各地で行われているイベントの中で、最も集客力のあるイベントの一つが花火大会です。しかし、本庄市のイベントで花火大会は開催されておらず、他の自治体と比較して集客力のあるイベントが少ないと思います。そこで、本庄市の活性化に効果的と考え、本庄市で花火大会を開催することを意見します。

以前本庄市で花火大会が開催された際には賑わいが見られていたことや、現在も本庄市民が花火大会の開催を望む意見が多いことを踏まえると、本庄市民に対するサービスとして花火大会の開催は必要なことだと考えられます。

加えて、市外からの観光客増加にも効果が見込まれます。近隣の高崎市で行われる祭である「高崎まつり」では、毎年、15,000発の花火が打ち上げられ、北関東最大級の花火大会を目的に多くの地域から観光客を集めると同時に、高崎市では、経済波及効果、市民の交流機会創出等の効果が見られているため、当議案が本庄市の活性化に効果的と考えられます。

以上、意見書を提出します。

令和7年8月18日

本庄市議会高校生議会